

令和4年2月21日

記者発表

新宮市と同時提供

新宮市立医療センターへの産婦人科医師の派遣が決定

県が東京慈恵会医科大学と連携を行い、同大学から新宮市立医療センターへの産婦人科医師の派遣が決定されましたので、お知らせします。

●派遣元：東京慈恵会医科大学医学部医学科産婦人科学講座

(東京都港区西新橋3-25-8)

●派遣先：新宮市立医療センター

(和歌山県新宮市蜂伏18番7号)

●派遣人数：2名

(部長職常勤医師：1名、非常勤医師：1名)

●派遣時期：令和4年4月～

今回の派遣決定により、新宮保健医療圏内の産婦人科の診療体制の構築に大きな前進となり、県としましても、引き続き、県内での医師の地域偏在と診療科偏在の解消に向けた取組を推進し、県民が安心して適切な医療が受けられる体制づくりに取り組んでまいります。

担当課	医務課
担当者	岩垣
連絡先	073-441-2612

新宮市立医療センターの体制

産婦人科医師 1 名の退職により、令和 4 年 3 月から分娩休止となりますが、県としましては、分娩再開に向け、東京慈恵会医科大学と連携を行い、4 月から、分娩再開の要となる部長職常勤医師、さらに非常勤医師を新たに確保いたしました。

しかし、当直医の体制が不十分な曜日があり、引き続き、追加確保に向け取り組んでおります。
 なお、分娩再開の日時につきましては、体制が整い次第、お知らせいたします。

現体制

今後の体制

現体制		今後の体制
部長 (常勤①)	・医師 ※ 3 月退職予定	・ <u>東京慈恵会医科大学医師</u> (4 月～) [県との連携により確保]
中堅 (常勤②)	—	・近畿大学医師 (6 月～) [応募により確保 (自主退職)]
若手 (常勤③)	・和歌山県立医科大学医師 [県の配置 (地域医療枠)]	・和歌山県立医科大学医師 [県の配置 (地域医療枠)]
非常勤	複数の医科大学から派遣	加えて、新たに派遣 ・ <u>東京慈恵会医科大学医師</u> (4 月～) [県との連携により確保] ・近畿大学医師 (時期未定) [近畿大学から派遣] ※当直医の体制が不十分な曜日があり、追加確保に向け協議中

